

保護者のためのフィルタリングモデル案策定方針 阿部案

1. 小学校中学年、小学校高学年、中学校、高等学校の4つの発達段階に分けて作る。
(子どもネット研提案の段階的利用モデル案に基づく。)
2. 各段階にたいして、高レベル・中レベル・低レベルの3レベル、あるいは高レベル・低レベルの2レベルを設ける。そのどれかを各段階における推奨レベルとして指定する。
3. 各段階の各レベルにたいして、標準設定を指定する。
4. 標準設定で満足できない保護者は、それを出発点として詳細な調整ができるようにする。
5. 例外リストによって特定のサイトを閲覧可／不可に指定する機能も必要である。
(2-4のモデルは、Microsoft Windows のセキュリティやプライバシー関係の設定の仕方を参考にしている。このようにデフォルトで「誰でもわかる簡易なモデル」式の設定が可能にしておかないと、実効性が期待できないと考える。)

| | 小学校中学年 | 小学校高学年 | 中学校 | 高等学校 |
|-----|--------|--------|------|------|
| レベル | 高レベル | 高レベル | 高レベル | 高レベル |
| | 低レベル | 中レベル | 中レベル | 中レベル |
| | | 低レベル | 低レベル | 低レベル |